

《報道関係各位》

2013年3月4日(月)

**フィアスホーム「おうち＊くらぶ」ミセスへの「二世帯住宅の暮らし方」アンケート調査  
二世帯同居の問題は実際に生活しないと分からない！？  
現在二世帯住宅に暮らすミセスは『孫へのしつけ・教育』に  
ついて問題を感じている方が15%も！  
二世帯住宅の暮らしに対する“考え方”と“実態”にギャップ！**

株式会社LIXIL住宅研究所  
フィアスホームカンパニー

住まいと暮らしの総合住生活企業であるLIXILグループ傘下で、「フィアスホーム」ブランドの住宅FCを全国に展開している株式会社LIXIL住宅研究所 フィアスホームカンパニー(住所:東京都江東区亀戸 1-5-7/プレジデント:近藤 正司)では、自社が運営する住まいの情報サイト「おうち＊くらぶ」において、ミセスの意見を中心に住生活に関する様々なテーマについて調査・分析し公開しております。

東日本大震災以降、家族の「絆」という言葉が多く聞かれ、家族との関係・暮らし方が見直され、少しずつ変化が出てきています。今回は、家族のあり方のひとつとして、ミセスの「二世帯住宅の暮らし方」をテーマとしたアンケート調査を実施致しました。ミセス186名の回答結果を発表致します。

■主な調査結果■

**【1】 現在単世帯で、二世帯同居を過去1度でも検討したことのあるミセスは80%！**

単世帯の全回答者中80%が1度は二世帯住宅を検討したことがある、との回答だった。さらに、年代別で見ると年齢が上がるにつれ二世帯同居をしている(20代=17%、30代=24%、40代=42%、50代=52%、60代=67%)傾向があるとの結果となった。

**【2】 同居の検討理由の第1位は、『親の老後を考えて』が37%でダントツ**

同居検討者のうち、検討した理由は『親の老後を考えて』がダントツ1位の、2位以下は「経済的な余裕」、「家事・育児の協力」などが僅差で並ぶという結果となった。

**【3】 同居した場合、親世帯の子育てへの関わり方は「適度に協力して欲しい」が約70%**

親世帯の子育てへの関わり方については単世帯でも、二世帯でも「適度に協力して欲しい(出来る範囲で協力したい)」が67%、68%とダントツ1位となり、その他の回答にも大きな違いは見受けられなかった。

**【4】 同居の不安・問題！住んでみて分かった！二世帯同居では「孫のしつけ・教育」**

単世帯でも、二世帯でも「過干渉、プライバシー問題」の不安がダントツ1位だが、2位を見ると実際に二世帯同居の方では、単世帯ではなかった「孫へのしつけ・教育」が15%の2位と大幅に増加。実際に住んでみてはじめて分かる問題があることが垣間見えた。

調査結果の詳細につきましては、本リリース添付資料をご参照ください。

【報道関係者各位からのお問い合わせ先】

(株)LIXIL住宅研究所 広報・宣伝部 フィアスホーム広報担当 千明・上田まで  
〒136-0071 東京都江東区亀戸 1-5-7 日鐵 ND タワー  
TEL:03-5626-8251 メール:[chigirak3@lixil-jk.co.jp](mailto:chigirak3@lixil-jk.co.jp)  
おうち＊くらぶホームページ:<http://www.ouchiclub.com/>

調査方法:インターネット調査

対象エリア:全国

調査対象:20代~60代の既婚女性(ミセス)

サンプル数:186名

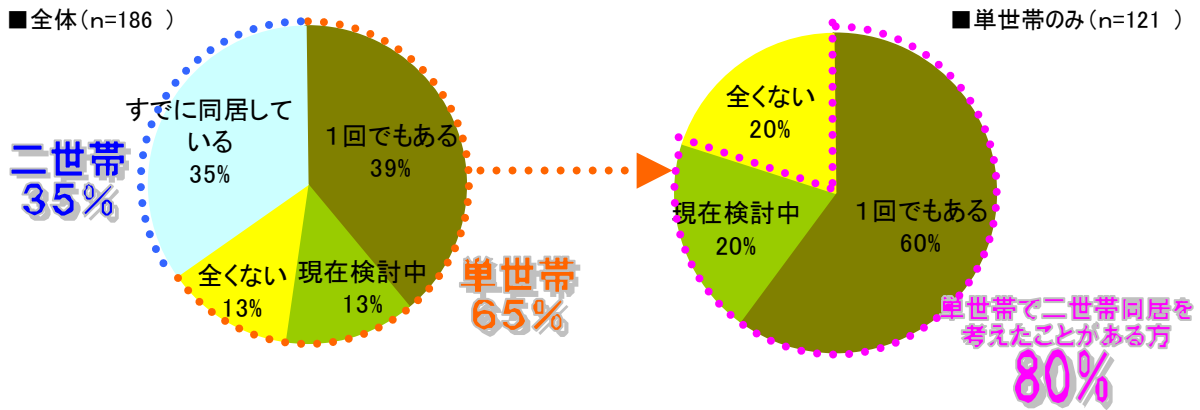
調査実施期間:2012年12月14日~2013年1月25日

調査実施期間:フィアスホームが運営する「おうち\*くらぶ」の住まいづくり研究所

添付資料

【1】現在単世帯で、二世帯同居を過去1度でも検討したことのあるミセスは80%!

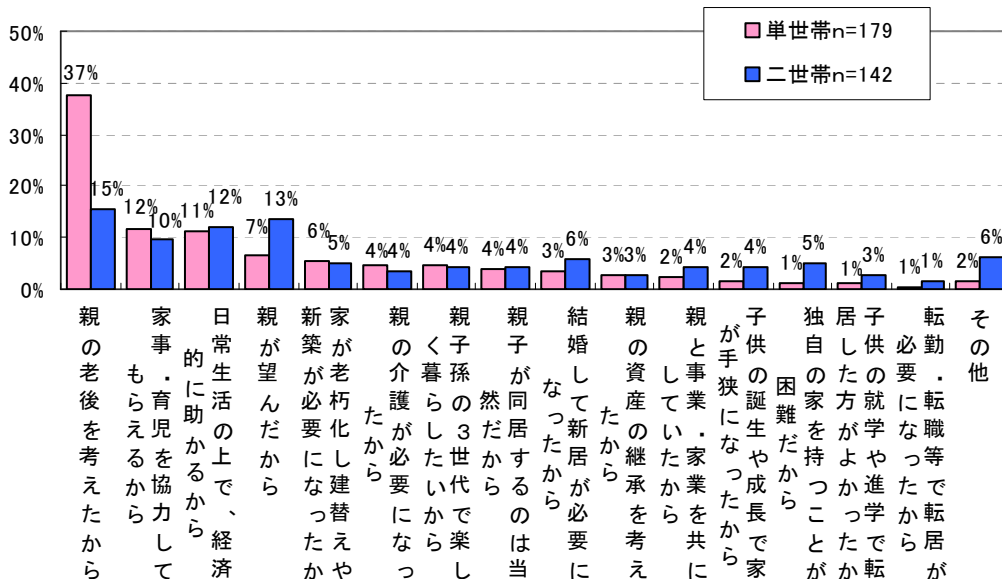
「今までに二世帯同居について考えたことはありますか?」の問いに対し、回答者全体では「既に同居している=二世帯住宅」が35%、単世帯が65%との回答となりました。この65%(n=121)のうち、二世帯同居を一度でも考えたことのあるミセスは80%との結果となりました。二世帯同居済みのミセスと合わせると全体で87%ものミセスが一度でも二世帯同居済みまたは二世帯同居を検討したことがあったことが分かりました。



【2】同居の検討理由の第1位は、『親の老後を考えて』が37%でダントツ

「単世帯で二世帯同居を検討したことがある(以下、単世帯)」と回答した方、及び「二世帯同居をしている」と回答した方へ『同居をすると考えた理由は何か?』と質問をしたところ、単世帯の方では、『親の老後を考えてから』が37%とダントツの理由1位となりました。二世帯同居では上位4位までは僅差で、「親が望んだ」では二世帯同居13%と単世帯7%を上回る結果となりました。

■単世帯・二世帯同居別 同居を検討した、又は同居する理由



単世帯の方のその他の同居検討理由

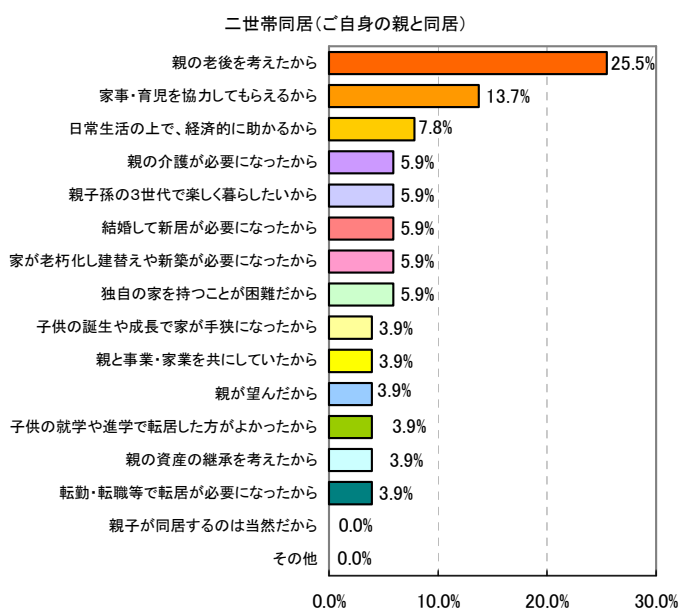
- ・義両親が体調を崩して生活が成り立たなくなった場合、二世帯の可能性もあったと思った。(岐阜県 30代)
- ・主人の実家が農家で将来的に同居と言われているから。(福島県 30代 夫婦+子)
- ・主人が一人っ子だから。(千葉県 30代 夫婦)

二世帯同居済みの方のその他の同居理由

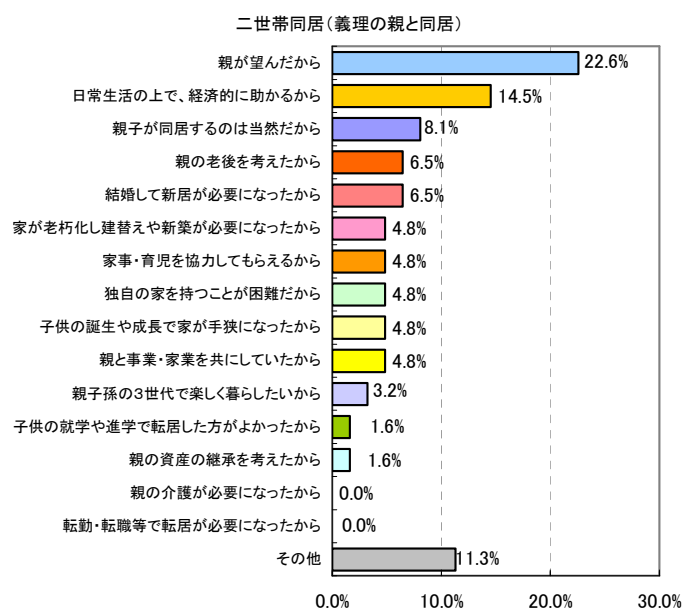
- ・主人が長男であり、地域性として長男の家に入るのが当たり前の考え方のため、同居以外の選択肢がなかった。(福井県 40代 夫の親と同居)
- ・義母が難病で現在は義父が介護していますが、将来に備えて二世帯住宅に建替え同居しています。(東京都 40代 夫の親と同居)
- ・孫を可愛がってもらうため。(東京都 30代 夫の親と同居)
- ・親(義母のみ)が住んでいるところから急遽出て行かなくてはいけなくなった時に偶然新居建設中だったこと、今後一人暮らしをさせる不安が少しあったため。(石川県 30代 夫の親と同居)

さらに、既に二世帯同居をされているミセスの家族構成別(ご自身の親との同居か、夫の親との同居か)を比較して見てみると、同居した理由を二世帯同居の家族構成別に見ると、自身(妻)の親と同居の場合は、1位「親の老後を考えた」、2位「家事・育児の協力」であるのに対し、夫の親と同居の場合では、1位「親が望んだ」、2位「日常生活の上で経済的に助かる」という結果になり、同居理由に違いが見られました。

また、フリーアンサーを見てみると、奥様側のご両親との同居よりも、ご主人側のご両親との同居理由に関して多くのコメントを頂きました。夫の親との同居の場合は「夫が長男であること」や「同居しか選択肢がなかった」など、同居が当たり前という地域性や、夫側の親の意向が同居を検討する理由のひとつとして大きいことが見受けられました。



■ご自身(妻)の親と二世帯同居 (n=51)

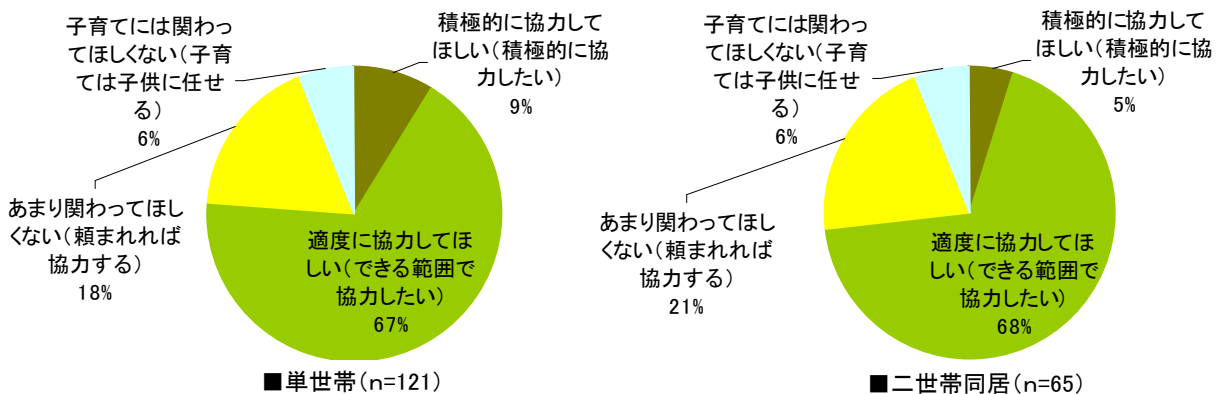


■夫の親と二世帯同居 (n=62)

**【3】同居した場合、親世帯の子育てへの関わり方は「適度に協力して欲しい」が約70%**

親世帯の子育てへの関わり方については単世帯でも、二世帯でも「適度に協力して欲しい（出来る範囲で協力したい）」が67%、68%とダントツ1位となり、積極的に協力して欲しい【協力したい】がそれぞれ、9%と5%、あまり関わってほしくない（頼まれれば協力する）は18%と21%など、その他の回答にも単世帯と二世帯では大きな違いは見受けられなかった。

結果として、約74%の方がお互いに協力して生活していくとの前向きな回答となった。



■フリーアンサー■

《 単世帯 / 積極的に協力して欲しい 意見 》

- ・共働きですので料理、掃除、子どものお世話などをしてくれると嬉しい(福岡県 50代 夫婦+子)
- ・週末丸1日預かってくれるのも孫にとって祖父母から吸収できることもあるし、親も自分の時間が持ていい(千葉県 30代 夫婦+子)
- ・自分では目の行き届かないことも多いと思うし、子供には色々な思考を身につけてほしい。積極的に関わって貰うことで相互の愛情も増すと思う(神奈川県 30代 夫婦)

《 単世帯 / 適度に協力して欲しい 意見 》

- ・ローンを払う為働かなくてはならないので、子供が学校や幼稚園から帰った時出迎えてもらえると助かる(佐賀県 40代 夫婦+子)
- ・洗濯の取り込みや布団干しなど家にいてしか出来ないことをお願いしたい(沖縄県 30代 夫婦+子)
- ・子ども(孫)と関わってほしい。親以外の大人との関わりがあると子どもの感性が豊かになるだろうから(宮城県 40代 夫婦+子)

《 単世帯 / あまり関わってほしくない 意見 》

- ・遊び相手程度までで、教育や躾には口を出してほしくはない(兵庫県 40代 夫婦)
- ・基本、生活は別々で(食事など)必要な時だけお互い協力する程度がいい(北海道 30代 夫婦+子)
- ・愛情のある対応をしてくれれば、他には特に求めていない(北海道 40代 夫婦+子)

《 単世帯 / あまり関わってほしくない 意見 》

口は出すけど、手助け・金銭的協力などは全くしてくれないので(大阪府 40代 夫婦+子)

◀ 二世帯同居 / 積極的に協力して欲しい 意見 ▶

- ・塾への送り迎えなど(香川県 40代 妻の親と同居)
- ・家事や家の管理のほとんどを両親に任せている(愛知県 40代 妻の親と同居)

◀ 二世帯同居 / 適度に協力して欲しい 意見 ▶

- ・母親の帰宅までは孫の面倒をみてほしい(大阪府 40代 妻の親と同居)
- ・子供が頼ったときにだけ、手を貸してやって欲しい(神奈川県 30代 妻の親と同居)
- ・家事をしている時に遊び相手になってほしい(福島県 20代 夫の親と同居)
- ・子供が病気などで、私が仕事を休めない時は変わりに面倒を見てほしい(新潟県 40代 夫の親と同居)
- ・世代が違う人とのふれあいで生まれる、日常の常識が身につくので(福岡県 30代 夫の親と同居)

◀ 二世帯同居 / あまり関わってほしくない 意見 ▶

- ・病気など、困った時だけお願いする(長野県 50代 夫の親と同居)
- ・頼んだ時だけで充分。教育的なことには一切関わってほしくない(石川県 30代 夫の親と同居)
- ・あまり口出しするのもお互いに嫌だろうからだまっておく。頼まれたら引き受ける(長崎県 40代 夫の親と同居)

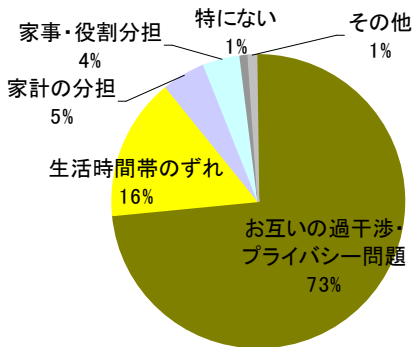
【4】同居の不安・問題！住んでみて分かった！二世帯同居では「孫のしつけ・教育」

二世帯同居に際して不安な事の第1位は「お互いの過干渉・プライバシーの問題」で単世帯では73%、二世帯同居では37%という結果になりました。フリーアンサーを見てみると、単世帯では「考え方や生活習慣が全く違う」「私はダラダラ主婦、義母はテキパキ」などのコメントが目立ち、今までの生活習慣(自分の生活ペース、子育て、家事など)が変わってしまう事への不安が多く見られました。また、自身(妻)の親と同居した場合、「夫の気疲れが心配」など、夫を気遣うミセスの心情もうかがえました。それに対して、二世帯同居では「部屋数が少ない」など物理的な問題点もある事がわかりました。

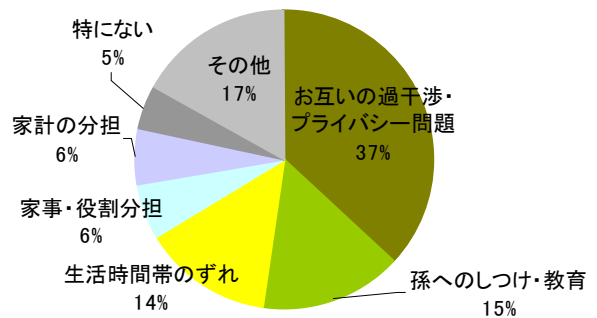
但し、「プライバシーの問題」に関しては、二世帯同居の方の割合が単世帯の方の割合の半分となっていることより、以前の大家族的な二世帯同居とは異なり、インターネットなどでの情報収集や各住宅メーカーなどの二世帯同居提案の多様化などにより、プライバシーの問題は改善されてきているのではないかと想定されます。

大きな特徴は、単世帯では特に挙げられなかった「孫へのしつけ・教育」が、実際に二世帯同居してみると、第2位の問題点として挙がる結果となりました。

子育てに適度に協力してほしいと思っているミセスですが、フリーアンサーからも「アドバイスしてくれるのはいいが勝手に決めてきたり食い違いが起こる」「親が普段注意しているので子供(孫)のしつけにはうるさく言わないでほしい」などのコメントが目立ち、しつけ・教育については自分達の考えに合わせてほしいというミセスの本音がうかがえました。



■ 単世帯 (n=121)



■ 二世帯同居 (n=65)

◀ 単世帯 二世帯同居への不安 ▶

●お互いの過干渉・プライバシーの問題

- ・考え方や生活習慣が全く違うので苦痛(奈良県 40代 夫婦+子)
- ・休みの日に出かけたり、買い物をしたりをいちいち干渉されるとイヤ(愛知県 30代 夫婦+子)
- ・田舎で、しきたりやいろいろなやこしいことを金銭と共に要求してくるので(大阪府 40代 夫婦+子)
- ・義両親の場合は、子供の教育問題や些細なことへの干渉が大いに予想される(大阪府 40代 夫婦+子)
- ・私はダラダラ主婦、義母はテキパキ。いらだたせてしまいそう(青森県 30代 夫婦+子)
- ・義理の両親と同居をする事で、自分の両親とのバランスが崩れないか心配(福岡県 40代 夫婦)
- ・自分の親と同居した場合は、夫と自分の親との間の気疲れが出るのが心配(神奈川県 30代 夫婦)

●生活時間帯のずれ

- ・お風呂とキッチンが1つしかないので、使う時に気を使う(沖縄県 30代 夫婦+子)
- ・生活のリズムが(義両親:起床4時・食事(夕食5時)・就寝7時と)3時間違うため(千葉県 30代 夫婦+子)
- ・子供のテスト前など、静かに過ごしたいときの協力(愛知県 40代 夫婦+子)
- ・夜のドライバーなどを「うるさい」と言われたら生活しづらい(兵庫県 20代 夫婦)
- ・夫は帰り時間が遅いので、帰った時に親世帯は就寝中・・・物音など気にしながらの生活はストレスになりそう(愛知県 30代 夫婦)

●家事・役割分担

- ・こちらが共働きのため、両親の負担が増える(新潟県 30代 夫婦+子)
- ・キッチンはこちらのものなのかな～と思うため(千葉県 30代 夫婦)

●家計の負担

- ・お金が絡むとその小さなズレが大きな問題になる場合もあるので(秋田県 30代 夫婦+子)

◀ 二世帯同居 二世帯同居での問題点 ▶

●お互いの過干渉・プライバシーの問題

- ・賃貸暮らしなので、部屋数が少ない(神奈川県 30代 妻の親と同居)
- ・郵便物や電話の相手の事まで詮索されているので、放っておいて欲しい(岩手県 30代 妻の親と同居)
- ・いつまでも子ども扱いで、ダンナの行動、いろんな面で注意や意見を言ってくる(東京都 50代 夫の親と同居)
- ・夫婦の話に割り込んでくる(富山県 50代 夫の親と同居)
- ・いちいち了解を得るのが面倒だから(愛知県 30代 夫の親と同居)

●生活時間帯のずれ

- ・食事、入浴の時間(石川県 40代 妻の親と同居)
- ・親世帯は早寝早起き。子世帯は逆。子供の習い事など出入りの回数も多いのでパタパタしてしまう(東京都 30代 夫の親と同居)

●家事・役割分担

- ・主人の両親ですし、自分も仕事してますし、分担したいですが気を使い合ってるみたいで疲れる(岡山県 40代 夫の親と同居)
- ・同居し、私が家事の中心となったので義母がほとんど何もしなくなった(岐阜県 40代 夫の親と同居)

### ●孫へのしつけ・教育

- ・子供の教育に対する考えの違い。アドバイスしてくれるのはいいが勝手に決めてきたり、食い違いが起こる  
(岩手県 40代 妻の親と同居)
- ・親が普段注意しているので、子供(孫)のしつけにはうるさく言わないでほしい(石川県 30代 夫の親と同居)
- ・休みの前日など「明日はお休みだから夜更かししてもいいよ」と祖父母が言います。規則正しい生活を小さい頃からしつけたいのですが・・・(香川県 30代 夫の親と同居)

### ●家計の負担

- ・世帯別の生活費は分担するが、その他に掛かるお金の出し入れをきちんと分けないと問題が起きてくる  
(宮城県 50代 妻の親と同居)

近年、女性の社会進出に対する意識は変化し、夫婦共働きの家庭も少なくありません。さらに震災以降は「絆」という言葉が多く聞かれ、家族との関係、暮らし方に変化が出てきているような背景の中で、実際にミセスは「二世帯住宅の暮らし方」についてどう考えているのか、どう感じているのか、をより深く理解するため、住まいの情報サイト「おうち＊くらぶ」会員を中心に「二世帯住宅の暮らし方」についてミセスの意識・実態調査を行いました。

結果として、二世帯同居に関しては、80%のミセスが1度でも検討しているという結果が分かりました。実際、おうち＊くらぶを運営するフィアスホームでも、東日本大震災以降、年々二世帯住宅購入者が増えてきており、直近では、全契約数の20%が二世帯住宅となっています。(フィアスホームの実例はフィアスホームFC NAVIにてご覧頂けます。<http://fiacehomefc-navi.jp/construction/>)

おうち＊くらぶでは、今後もミセスの皆様にご協力頂きながら、定期的にミセスの意識調査を継続し、皆様のお役に立つ情報をご提供していきます。

### ■おうち＊くらぶとは■

『おうち＊くらぶ』は、住宅フランチャイズチェーンを全国に展開するフィアスホームの企画担当の女性が中心の住まいづくり研究所が運営する、暮らしを、家族を見つめ、笑顔の中心となる空間『住まい』を考えるサイトです。「快適な住まいについて知りたい」「もっとおしゃれに暮らしたい」「最新のインテリア情報が知りたい」そんな憧れやこだわりをフィットする、住まいや暮らしを彩る情報をお伝えしています。住まいづくり研究所スタッフが仕事を通して得た「快適な住まい」「最新のインテリア」などの情報をみなさんにお届けしながら、みなさんの“声”にも耳をかたむけ成長していくサイトとなっています。

『おうち＊くらぶ』では、今回、家事についてのアンケートを実施いたしましたが、ミセスの家事効率を考えた「[女性の書斎](#)」、「[収納\(リビング・コンテナ\)](#)」、「[お掃除らくらくのお風呂](#)」など、ミセスが気になる住まいの情報をお届けしています。今後、この調査結果等のミセスの生の声をもとに、生活環境の提案やお役に立つ情報をお届けしていきます。

※今回のアンケート結果の詳細につきましては、「おうち＊くらぶ」ホームページ上でも公開しております。  
是非こちらもお覧ください。<http://www.ouchiclub.com/result/result38.htm>

#### 【記事掲載時のお問い合わせ先】

フィアスホーム TEL:0120-7979-25

フィアスホームホームページ: <http://www.fiace.jp/>

おうち＊くらぶホームページ <http://www.ouchiclub.com>